

報 じがわ

12月

41.12.25

No. 78

町の現況

面積	31.09km ²
人口	41,121人現在
男	7,248人
女	7,417人
世帯数	3,200世帯
町議員数	16人

県知事選は二月二十九日

町内有権者九二五二人

来年は、新春一月に知事選挙、

四月には県議会議員、町議会議員

選挙が相次いで行なわれます。さらに、この間に衆議院議員の解散による総選挙が行なわれようとしており、まさに選挙の年といわれ

ましょう。

この一連の地方選挙のトップを切って、一月三十一日に任期が満了する知事選挙が、一月四日告示一月二十九日投票で行なわれます。この選挙は、今後四年間の県の政治を実際に運営する首長を選ぶ投票です。いうまでもなく、県の政治は、わたくしたちの毎日の生活のすべての面で結びついているものです。したがって知事選挙で投ずる一票は、わたくしたちの暮しを豊かにするかどうかをきめるものといっても過言ではありません。このような重要な知事選挙ですから、有権者の皆さんが、ぜひとも、明るく正しい選挙の実現を心に誓い、選挙にのぞむ必要があるわけです。

町内有権者数一覧表

昭和41.11.1確定

投票区	区名	男	女	計
第1投票所	木小島山野	127 74 53	122 79 50	249 153 103
第2投票所	相生町町下町 相上舟坂旭	280 167 186 179 217	327 179 193 187 231	607 346 379 366 448
第3投票所	堺川新宮小鍵鹿 町四十四町池穴建設	109 100 159 241 246 107 24 89	127 94 156 272 241 120 21 13	236 194 315 513 487 227 45 102
第4投票所	本本幸東東日 本本幸東東日の出	173 85 108 132 175 164 48	191 92 123 146 186 173 53	364 177 231 278 361 337 101
旧富士川地区	小計	3,243	3,376	6,619
第5投票所	南富桑八 町町穴町 見木幡	312 190 16 166	344 199 15 198	656 389 31 364
第6投票所	大清水北下 代町町 大幡	5 185 223 171	6 190 233 180	11 375 456 351
旧松野地区	小計	1,268	1,365	2,633
富士川町	合計	4,511	4,741	9,252

③政策、人物をよくみて選ばう

永久選挙人名簿の採用

知事選挙から、新しく永久選挙人名簿によって投票が行なわれます。昨年までは、十二月二十日確定の基本選挙人名簿を主体とし、選挙のつど、その後満二十歳になった人、住所移転で三ヶ月以上になった人を登録する補充選挙人名簿を作っていました。公職選挙法の改正で、永久選挙人名簿の制度が新しく採用され、昨年十月十

日現在で登録し、十一月一日確定の永久選挙人名簿が使用されます。しかし、補充名簿がありませんので、毎年三月と九月に実施される追加登録以外、新有権者の登録はありません。したがって昨年十月十一日以降満二十歳に達した人、または三ヶ月以上の居住権のない人（昨年七月十一日以降富士川町に転入した人）は、選挙人名簿に登録されないため、投票することができません。また、県外へ転出する人は、その日から有権者の資格を失うことになります。

不在投票・代理投票の活用を

会社の出張、商用、またはやむをえない用事などのため、他市町村へ出かける人、病気で入院して

いる人（指定病院に限る）は、不在者投票ができます。また投票所で字の書けない有権者には代理投票ができます。（こんどの知事選は、町長選挙のときの記号式投票でない）くわしいことは町の選挙管理委員会へ。

候補者の政策人物をよく知ろう

候補者の政策、人物を知ってもらうため、次の選挙公営制度があります。よく見、よく聞き、自信のある投票をしましょう。

①立会演説会 県内37会場

②選挙公報 各世帯へ配付

③個人演説会 一候補者 60回

④ポスター掲示場 町内に39ヶ所

⑤テレビ・ラジオ放送⑥新聞広告

⑦はがき⑧街頭演説

①県民投票総参加で棄権しない
②買収供応などに、絶対応じない

——富士川町地内

県道富士川富沢線完工

14年の歳月をかけ——

当町と山梨県を結ぶ県道富士川富沢線(延長一五キロ)の内、坂下(岩淵九九番地地先国道一号线)と北松野地先富原橋を結ぶ当町関係の延長約八キロの改良補装工事が完工しました。

幅員、六・五メートル、十四年の歳月(着工・昭和二十八年)と二億二千七百余万円(内、町費一千八百余万円)の工事が投入されています。

町は、同線の完工を祝い、十二月十四日、福祉センターで祝賀会を挙行し、招いた関係者一同に感謝の意を表しました。

野田合板社長

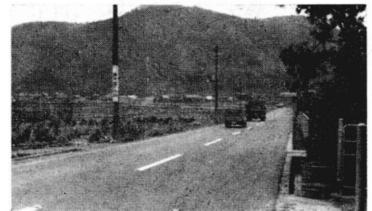
藍綬褒章受賞

野田合板株式会社取締役社長、野田力三氏は、十一月十九日、内閣総理大臣より藍綬褒章を受賞しました。

これは、同氏が多年、合板製造業を営むに、常に品質の改良に努めるとともに、関係団体の要職にあつてこの業界の指導に当り、よく産業発展に寄与した功労をもつて表彰されたものです。

写真 あいさつする野田社長。左は同夫人。後列左より井上浦原・原田比・中川富士川の各町長。

写真 完工した富士川富沢線
北から山田・堀の内を見る。



野田社長は、また、当町進展のためにも、あらゆる協力を惜しまず、町民各層から尊敬を得ている人格者として知られています。

富士川町、富士川町商工会、富士川町法人懇話会は、同氏の受賞をたたえ、十二月十日、老人福祉センターに町各層の代表者、同社関係者を招いて「野田力三氏表彰祝賀会」を開催しました。

履 歴

明治38年2月24日

中之郷三一五三番地、農業浦田松太郎の四男として生れ、幼にして同町野田材木店、叔父野田幸作の養子となる。

大正11年 県立静岡商業学校卒業
大正12年 養父野田幸作個人経営の野田製材所に入所。

(昭和9年 合板製造開始)
昭和13年 株式会社組織変更と

同時に取締役に就任。
昭和22年 初代社長野田幸作死去にともない、取締役社長に就任。以来、今日に至る。

(昭和38年 本社を岩淵より清水市駒越五十番地に移す)
受賞

昭和23年 内閣賞勲局総裁より紺綬褒章を授与する。
昭和25年 富士川町長より、町制施行50周年記念式典において、自治功労者として表彰さる。
昭和33年 静岡県知事より、産業功労者として表彰され、銀杯を受く。

(この外、主なものでも十一の表彰を受けている)
昭和41年11月19日 藍綬褒章受賞

当町では、昭和三十七年に表彰された望月隆策氏(元松野村長)について、同氏が二人目の藍綬褒章受賞者です。

台風26号

災害見舞金

二百七十万円支出

26号台風被災者世帯に贈られた災害見舞金は最終的には二百七十五万五千円の金額となりました。

皆さんから寄せられた義援金百余万元と町費をあわせたもので、過去の災害に比べ、今回が最高額

となっています。

寄せられた救援物資もすでに最終配分を終り、精算事務は完了しました。

町当局はご支援くださった皆さんに厚く感謝しています。

なお前号掲載以後寄せられた災害見舞金品は次のとおりです。

五千元 本通三丁目区
五千元 “ 四丁目区
一万三千元 名古屋中部善意銀行
塩・たばこ 専売公社
一万元 富士川町仏教会
五千元 “ 勤労者協議会
二万五千元 県よりの配分金
衣類六十ケース 県内外各地

(現金累計一三三万七千四百円)

職業訓練所

訓練生募集

県立職業訓練所では、昭和42年度の訓練生を募集しています。

一、応募資格 新制中学卒で年令性別は問いません。

二、申し込み期間 十二月一日より翌年一月十四日まで。

三、科目 機械・板金・プレス・自動車整備・印刷・配管・電工・洋服・洋裁・溶接・塗装
大工・左官・ブロック等。

修了後の特典、寄宿舎など詳細は役場住民課に問い合わせてください。

町の納税貯蓄組合連合会

新会長に 塩坂 博氏

富士川町納税貯蓄組合連合会は十月十一日、福祉センターで総会を開催、事業計画などについて審議した後、役員改選を行ないました。

◆ ◆ ◆ (敬称略)

・新役員

会長 塩坂 博

副会長 望月清治 若月政男

監事 小林数馬 小泉 恒

沼田 博 齋藤房治

会計 役場会計課長

・旧役員

会長 植松鉄茂

副会長 森山武男 宇佐美英三

監事 望月一郎 齋藤房治

佐野正豊

会計 役場会計課長

庵原三町 合併協議会 解散

蒲原町の態度により

広域行政による社会開発、経済開発を主眼として推進してきた庵原三町合併問題の経過については本紙77号のとおりですが、その後町民各層の注目の内に、本年十月十九日、地方自治法第二百五十二条による庵原地区合併協議会が設置され、以来、昭和四十二年三月二十八日を以て、通算四回の協議会を開催し、諸協議を重ねてきました。

しかし、本年十二月十三日に蒲原町から「同町、内部事情により合併については時機尚早である」という発言があり、当町および由比町としては、庵原地区の中心部に位置する蒲原町の合併不参加が

表明された以上、今後なお地区合併の諸協議を進めることは、事実上不可能な状態となりました。したがって合併協議会としては、やむなく同協議会の解散を決定しました。

これにより、三町とも、十二月の町議会定例会に、庵原地区合併協議会解散議案を上程して、正式に議決、県知事に届出することになりました。

空気銃不法所持は

没収・五万円以下の罰金

蒲原署では「空気銃も所持・使用には免許が必要です。18才以下では持つことも禁止されています

無許可の所持・使用は、没収・五万円以下の罰金に処せられます。また、使用の際は危険のないようにともにご注意ください」と警告しています。

決議文「飲酒運転しない」に

役場職員全員署名

静岡県は、東海道一号线に長く

従断され、交通事故の件数は、全国都道府県の上位を占めています。県では、この事故防止のために懸命な施策をうっているわけですが、車輛の激増にともなうなど、道路事情はますます悪化するばかりで、効果をみるに至りません。

しかも、年末、年始には、酒を飲む機会も多くなり、飲酒運転による事故が、さらにこの傾向に拍車をかける心配が強まります。

そこで、十二月十一日から一月十日までの間、飲酒運転を徹底的に無くそうという運動を行ないます。

——酒を飲んだら運転しない。運転するなら酒飲むな——

当町でも、この運動を積極的に推進、年末、年始の交通事故の皆無を期して、各種の行事を展開します。

十二月十日、役場では、八時の朝礼の際、次の決議を宣言、中川

国兵町長以下全職員、固い決意のもとに次々に署名しました。

決議文

わたしたちは、飲酒運転による交通事故が多発している現況にかんがみ、特に年末、年始に当り飲酒運転をしないよう、公務員としての自覚を新たにして、これを実行することを誓います。

右決議する。

第10回町民卓球大会

松野第二公民館で

第10回町民卓球大会(個人戦)は、「会場を松野地区で」という要望を反映し、十一月二十七日、第二公民館で開催されました。

各事業所、各区より多数の選手が参加し、盛大に行なわれました。男子の部では、本州勢が圧倒的な強みをみせて賞を独占しました(男子の部)

優勝 岡本敏一 (本州)

準優勝 渋谷 弘 (〃)

第三位 森 忠茂 (〃)

(女子の部)

優勝 佐野みさ子 (役場)

準優勝 後藤美和子 (本州)

福祉センターの電話番号変更

81-1014

今までの81-0498は役場

任民課へ移転

火災シーズンに備え

消防団規律訓練

火災シーズンを迎えました。当町消防団は、これに対処するため十一月二十六日、十二月二日の全国秋の火災予防運動を皮切りに冬の防備態勢をかためています。

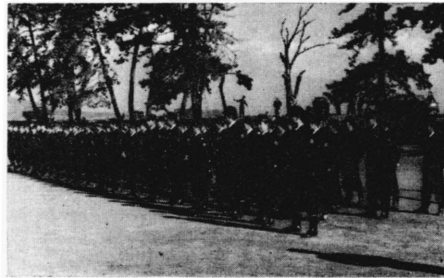
しかし、火災は、消防団の力だけで防げるというものでなく、広く町民皆さんの自覚にまつことは勿論です。

- タバコの吸いごらのあと始末
- 炊事、暖房器具の正しい取扱
- 子どもの火遊びの禁止
- たき火をするときの注意
- 外出時や就寝時には、火の元の安全を確認
- 消火器やバケツなど消火用具の整備

● 学校、事務所では勿論、一般家庭での避難訓練。
このような事項について、皆さんの積極的な協力を要望しています。

消防団は、例年の訓練・整備・火元の点検などの実施に加えて、十一月二十七日、第一中学校々庭に自衛隊員七〇名（御殿場市板妻の自衛隊第34普通科連隊）を招き消防団員規律訓練を実施、大いにその成果をあげました。

写真 一中校庭で、規律訓練する当町消防団団員のたのしい姿。



当日は清水市、由比、蒲原両町の消防団も参加し、総勢六百名以上の集団訓練には、防火に力いっぱいぶつかっていく団員の熱意と、うものが感じられました。

望月 税務課長

優良税務職員表彰受く

静岡県税務研究会一会長・胡千英幸（県総務部長）「は十二月十二日、静岡市日生ビル七階会議室で役員会を開催、昭和41年度の優

良税務職員表彰を決定しました。これにより、県内市町村職員37名、県職員14名が優良税務職員として表彰されることになりました。当町役場税務課長望月計夫氏もこの選に入り、晴れの表彰を受けました。

同課長は、昭和二十五年五月、富士川町書記補に任用され、税務職員として勤務、翌二十六年十一月に早くも税務課長として登用され、以来16年の長い間、一貫して税務畑を進み今日に至っています。

和 田 久 作 氏 ら 受 彰

優良納税者として

清水税務署および清水県税事務所、清水地方税務推進協議会の三者共催による昭和41年度納税表彰式が、関係各団体から多数の来賓の出席を得て、十一月十八日午前十時から清水銀行本店会議室で盛大に開かれました。

当町関係では次の方々が、納税成績優良で、他の範として認められ、表彰されました。

◎清水県税事務所長表彰

富士川町中之郷六ノ一

豊製造業 和田 久作

◎清水地方税務推進協議会長（清水税務署長）表彰

富士川町中之郷六九七



写真 会長より賞を受ける佐野さん。
左端、同じく芦沢さん。

児童生徒納税作品

入 賞 者 決 ま る

富士川町納税貯蓄組合連合会管内の小中学校児童生徒を対象に、十月募集した納税に関する作品の入賞者が決まりました。

入賞者の部

- （第一小学校）
一位 鈴木章司 二位 深沢康子 三位 関叔子 五位 土橋京子
- （第二小学校）
一位 望月としえ 二位 望月嘉之 三位 青木三木男 四位 小林幹雄 五位 吉田誠
- （第二中学校）
一位 斎藤芳宏 二位 片田清 三位 久保田智江 四位 菅谷勝芳 五位 石川勝美

習字の部

- （第一小学校）
一位 鈴木恵子 二位 吉川純代 三位 稲垣紗波 四位 土橋美由紀 五位 鎌田陽子
- （第二小学校）
一位 望月明彦 二位 望月美奈子 三位 林雅弓 四位 田中公美子 五位 田辺万里子

——歳末助け合い運動——

町、援護活動展開

十二月一日から歳末助け合い運動が始まりました。

みんなそろって明るく正月を迎えようとするもので、住民一人一人がもつて

いる善意を歳末という特別な機会に出し合います。

町では、助け合い金品の持ち寄り、心配ごと、生活

相談及び各収容施設や病院の慰問激励などの援護活動を行います

持ち寄り運動

区長会をはじめ、活動主体の婦人会が十二月六日より全世帯にお願いし、取りまとめしています。

また、仏教会、老人クラブ、小中学校の生徒、勤労協などの協力団体もそれぞれの計画をたてて実施中です。

心配ごと相談中

十二月一日より三十一日まで、民生委員などの自宅を相談所として開設しています。

善意銀行の払い出し

年間を通じて皆さんから寄せら

れている善意銀行も、現金預託だけで二〇万円にもなりましたので歳末にあたり、生活保護世帯をはじめ、病氣や身体障害で生活に困っている世帯に、同情金として払い出しを計画しています。

この外、施設や病院にいる方をも慰問する計画です。

いま富士川町から、老人ホーム十三人、子どもの施設八人、母子寮や救護所に十二人、病氣で長期間にわたり入院している十六人の計四十九人の人が生活費や医療費の扶助を受けて入院入所しています。

また町内には、病氣、身体障害などで生活の困っている世帯は七十世帯に及んでいます。

ぜひとも、助け合いの心を倍にして、そろって明るい新年を迎えられるよう一層のご援助をお願いします。

心配ごと相談は次の方へ

(敬称略)

民生委員

宇佐美晴雄(堀の内) 田中ヨシ子(半在家) 浜村文子(清水) 佐野かつ子(半清水) 市川政男(根方)

角替健一(木島) 水口大礼(上町) 篠田弥天(相生町) 斎藤六郎(旭町) 斎藤みち(堺町) 望月荘一(小池) 坪内隆子(本通四)

天野武雄(東町二)

行政相談員

池上 憲(本通三)

人権擁護委員

若月栄(堺町) 花田平作(舟山町)

天野茂(根方)

優良赤ちゃんの町表彰

昭和40年度生れの町内優良乳幼児の町表彰式が、十二月十三日、福祉センターで行なわれました。

乳幼児氏名 保護者氏名 部落名

★優良児の部

望月敏行 望月 明 原方

(40年4月1日～7月1日まで)

の出生児の中で表彰)

小林敦泰 小林 明 市場

(40年8月1日～11月30日)

秋山美佳 秋山金吾 日の出町

(40年12月1日～3月31日)

★保育成績優良児の部

望月崇子 望月貞彦 根方

(40年4月1日～3月31日まで)

共同募金

目標額をはるかに上廻り

四十六万余円に

十月初一日から始められた今年の「赤い羽根共同募金」は、例年と比べて最高の成績をあげました。

県共同募金会から指示された富士川町の今年の目標額は二八万円

の体重二キロ未満の出生児)

写真 前列左から望月(敏)・秋山・小林・望月(崇)の赤ちゃんお母さんと高岡助役(町長出張のため) 後列左から千田保健婦・森中国保健運営委員長、石川議長、井助産婦、風間保健衛生課長

この募金は国の中央募金会に集められ、民間の福祉施設に配分されます。なお当町の老人、児童、母子などの事業推進のために二五万円が配分されてくることになっています」(住民課)

町では引き続き歳末助け合い運動を実施しており、この活動に対してもいっそうのご支援を望んでいます。

町立図書館へ

新書百三十二冊

町立図書館では、十二日に七七点・百三十二冊の新書(価格約十万円)を購入しました。

歴史など：甲陽軍鑑(三巻) 歴史

よもやま話(四巻) はじめ一五二

二十二冊

社会など：柳田国男集(十六巻)

はじめ一〇点二一冊

芸術……日本語の歴史(七巻) はじめ四十四冊

文学……国盗物語(三巻) 世界名作の脈(四巻) 人間の運命(六巻)

合計 四六万二千七百五十五円

「台風26号の被害の大きかった松野地区の方からも、特別なご支援があり、老人クラブ会員の熱心な街頭募金等、皆さんの暖かいご協力に深く感謝しています。

この募金は国の中央募金会に集められ、民間の福祉施設に配分されます。なお当町の老人、児童、母子などの事業推進のために二五万円が配分されてくることになっています」(住民課)

町では引き続き歳末助け合い運動を実施しており、この活動に対してもいっそうのご支援を望んでいます。

町立図書館へ

新書百三十二冊

町立図書館では、十二日に七七点・百三十二冊の新書(価格約十万円)を購入しました。

歴史など：甲陽軍鑑(三巻) 歴史

よもやま話(四巻) はじめ一五二

二十二冊

社会など：柳田国男集(十六巻)

はじめ一〇点二一冊

芸術……日本語の歴史(七巻) はじめ四十四冊

文学……国盗物語(三巻) 世界名作の脈(四巻) 人間の運命(六巻)

甘露寺氏の

出版記念会図書館で開催

富士川町文化協合理事、甘露寺雄次郎氏（本名・大村吉光・坂下・明治四十四年二月六日生れ）は「水石評論集『山水美の世界』」を九月に処女出版、富士川町の名を全国に広めたものとして、各方面から注目されました。

日大中退。詩誌「黒潮詩族」発行のかたわら、郷土の考古学、史学に関係、静岡県詩人会幹事、富士川水石会理事長として活躍。月刊「樹石」誌上でユニークな健康ぶりを示しています。

富士川町文化協会の話「駿陽・凍原・黒潮族・日本詩人・その他多くの詩誌を経てきた詩人甘露寺雄次郎氏が、いつの間にか水石評論家として全国的にクロアツプされ、その指導的エッセイが、日本水石界に無くてはならない存在となってしまうことは、氏の多才ぶりを知らぬものにとっても驚嘆すべきことでした。天野寛氏の歌集に続いて、当町文化協会は、二人目の全国的な著作者をもったわけで、ほんとうに嬉しく思う」

なお、文化協会は、同氏のいままでの苦勞をねぎらい、今後の進展を祈り、合わせて町の文化に貢

献した点に感謝して、十一月十八日、町立図書館で出版記念祝賀会を開催しました。

会は、町長はじめ町当局関係者、文協関係者、水石会関係者二十二人を集め盛大に挙行されました。甘露寺氏は、中川町長、秀村文化協会長の感謝と激励のあいさつに答えて、今後精進していくことを誓いました。



写真 「山水美の世界」出版記念会祝賀会の模様。中央：甘露寺氏左：中川町長、右：秀村文化協会

また、中川町長は、とくに町の文化面に寄与した点をたたえ、表彰状と金一封を贈りました。

町内献血運動

希望者三百人に達す

町の赤十字奉仕団（町婦人会役員）は、事業の一つとして、町内に献血運動をすすめてきており、その希望者も三百人に達しました。十一月十三日には赤十字血液センターの移動採血車による採血も実施しました。

最近、献血に対する関心が非常に高まり、保存血液の五〇％以上が献血でまかなわれています。しかし、大量の輸血を必要とする外科手術は日に日に多くなっており保存血液の絶対量は不足がちとい

あなたの地区の

補導員は誰でしょう

富士川町青少年健全育成連絡協議会は、年末年始を迎え、青少年の健全育成の活動を特に強力に推進しています。

支部の管轄する地区内での青少年の行事、集会に協力し、合わせて不良化させる要素の排除に努めます。

補導員（この呼称については、青少年委員と改称される見通しが

うのが現状です。

県内では、輸血に使われる血液の量は年間一万五千リットル（採血の単位二〇〇ccとして七万五千人分）を必要とします。

手術に使う血液の量は

（一人あたり二〇〇cc採血）

心臓 七人

胃潰瘍 一人

肺 一人

胃がん 二四人

人工心臓 三〇人

千人のうち六人いるといわれる心臓病のこどもたち、ふえているガン患者等、血液を求めている人たちは数多くいます。

健康であることの喜びをいっそう深めるためにも、献血しておきましょう。

強い、）は次のとおり。

北松野支部
支部長 石川文彦
補導員 吉田虎男
望月志郎
望月公男
望月勝年
小川信男
高岡利巧

南松野支部
支部長 影島導
補導員 天野博
和泉和夫
林輝馬
小林広善
望月豊

岩淵支部
支部長 望月貞彦
補導員 齋藤平太郎
大村賢
渡辺和己
長谷川克仁
望月昭吾

中之郷上支部
支部長 望月良朗
補導員 小永井輝雄
望月良朗
渡辺浩章
杉山正作
清利亘
浅場勇

中之郷下支部
支部長 望月貢
補導員 望月貢
小永井一雄
米山隆
浦田武芳
杉浦鉦治
鮎川貢
芦川万作

（本二）
（本三）
（本四）
（幸町）
（東一）
（東二）
（日出）

青少年問題でのご相談については、これらの補導員の皆さんに連絡してください。

第一幼

渡辺光枝先生

教育功労者受彰

幼稚園が「学制」と定められ、はじめて開園されたのが明治九年十一月十六日です。

今年十一月十五日、ちょうど九十周年にあたり、同日午前十一時から、東京霞ヶ関の国立教育会館虎ノ門ホールにおいて、皇太子同妃両殿下をお迎えして幼稚園教育九十年記念式典が挙行されました。

当町の第一幼稚園・渡辺光枝教諭は、見事、全国の教育功労者四百六十三名の内に選ばれ、同式場に招かれて、榮譽ある表彰を受けました。

渡辺光枝教諭は、昭和十一年九月四日、富士川幼稚園教諭として奉職、以来三十余年の歳月をひたすら町の幼児教育に専念されました。



写真 三十年の奉職の場、町立第一幼稚園前で渡辺光枝先生。

二代にわたって同教諭の教育を受けるという家庭も珍らしくなく、今回の受彰には、関係者はもちろん、広く町民から喜ばれました。

また、同教諭の夫君（渡辺清氏）は、同じく長い間、教諭にあり今年三月、富士川町立第二中学校校長の職を勇退され、現在、画家として後進の指導に努めています。

新教育委員に

大村益氏

教育委員、望月喜久郎氏は、昭和四十一年九月三十日をもって任期満了になり、大村益氏（上町）が後任委員として任命されました。

望月氏は昭和三十四年十月一日より、四期七年間、教育委員として町教育面の審議に参画されました。今回も、留任が望まれましたが同氏の固い辞意により交替となりました。

後任の大村氏は、昭和二十二年四月一日より同三十七年五月二十六日までの十五年間、町の選挙管理委員の公職を勤めあげており、教育委員としても適格者であると考えられています。議会の同意を経て十月一日より就任しました。これにより山本一委員長、白井博委員、谷津倉諄吉委員、大村益委員ということになりました。

芦川照江さん

県芸術祭で（随筆の部）奨励賞を受く

芦川照江さん（相生町・芦川嘉吉氏夫人・大正八年十月四日生れ）は、十二月二十日、第6回静岡県芸術祭文学部部門、随筆の部で、見事、奨励賞の栄冠を獲得し、この種の賞では、町で初の入賞となりました。

芦川さんは、現在、町文化協合理事として町の文化向上に尽力していますが、詩人として、小川アンナのペンネームで詩歴すでに十年、小説歴三年、静岡県詩人会と文芸静岡に所属、紅路同人、城同人として文学の追求に活躍しています。

町立図書館

日曜日を開館に

町立図書館は、これまで日曜日を休館にしていたが、開館を希望する声が多く、十二月に図書館運営審議会が開かれました。その結果、日曜日開館が決定され、教育委員会へ答申、同委員会を経て、さらに同月二十日の町議会で、さらに図書館に関する条例、規則の改正が決議されました。これにより、一月より日曜開館が実現され、次のように変更。

★開館日

- ・ 毎日正午より午後七時まで
- ・ 日曜は午前九時より午後五時まで

★休館日

- ・ 毎月曜日
- ・ 祝祭日
- ・ 毎月末日（図書整理のため）

町婦人学級

文化財の学習と

年賀状版画づくり

町の婦人学級郷土クラブは、十一月二十四日、郷土文化財学習のため、松野城趾と北松野妙松寺を見学、稲垣甲子男講師（堺町・郷土史研究家）の講義を受けて、意義のある一日を過ごしました。

出席学級生こそ九名の少人数でしたが、郷土の過去の姿が明らかにされて、驚きと学習の喜びを深く味わいつつ熱心に聴講していました。

続いて十二月七日には、婦人学級の全体学習が町立第一中学校図書室で開講され、渡辺清先生入新町・前町立第二中学校校長）、佐藤道功先生（第一中学校絵画の先生）の懇切丁寧な指導を受けて、一年賀状の版画のつくり方を学習しました。教育委員会では「内容の充実したものだけに、年末の多忙から出席率が低下したことが残念でした」と言っていました。

善意銀行

10・5・12・22

一万三千円 中部善意銀行
三万八千三百五十九円 婦人会

三百円 鮎川伸代

八百円 千田信子

一千五百円 鈴木とき子

二百円 金指恭三

七百元 木島老人クラブ

四百円 匿名(M・K生)

三百円 田村晋作

五百円 古木邦年

九百元 瀧田佳彦

一千一百七十一円 相生町やよい会

衣類五点 望月ふさえ

一万三千元 罹災者世帯

五千元 母子家庭へ

＝払出＝

＝預託＝



写真 一中国書室で、渡辺(中央)佐藤(左)両先生の指導を受けて版画作りの学級生。右は池谷主事。

前略

さる十一月二十八日、新幹線「こだま」で上京中、隣におられた女性が、この本を車中に置き忘れて静岡で下車されました。貴館の蔵書のようなですからお送り申し上げます。

十二月五日

岡山市上中野二四

酒井 潔

富士川町立図書館の蔵書印のある本（芥川と菊地）が、このようにして図書館へ戻ってきました。

拝復

御芳書拝見いたしました。

十一月二十八日上り新幹線車中

国道横断高架橋

一 月 中 に 完 成

旭町の岩淵製材所横の町道と国道をへだてた消防第二分団車庫横の町道を結ぶ高架橋が、十二月一日に着工され、翌四十二年一月二十七日完成の予定で、急速に進められています。

長さ一四メートル、幅一・五メートル、高さ四・七メートル。

正式な名称は、岩淵一号歩道橋と呼ばれ、総工費全額国庫負担三百八十万円で完工されます。

に置き忘れられた当館蔵書一冊お届け下さいますと誠に有りがうございました。

そのまゝお見のがしにやってもやむを得ませんのに、御親切にもわざわざお送り下さいましたこと身にしみてありがたく存じます。

話 題

当館が館外貸出しをいたしました蔵書で、本人からは紛失の届出もまだございませんが、早速連絡して御厚情を伝えたいと存じます。近頃世風が公共心に欠けるところがあり、私どものような公共施設の管理保管等にも悩みがつき

ませんし、その他一般の社会公共物が心なき人によって損傷されたり、持ち去られるような事例が多く、まして公共心を保持してゆく上の善意を期待することの少ない時代にあつて、あなたのようなご親切な御処置は感謝のほかございません。

ここに謹んで御懇情に感謝申し上げます。

御自愛の程、お祈り申し上げます。

昭和四十一年十二月九日

静岡県庵原郡富士川町

町立図書館長 原田良之輔

酒井潔様

度で臨んでいることを示したものと、住民から感謝されています。

人の流れ

(敬称略)

祝 結 婚

41・10・20 ~ 41・11・19

区 名	新 郎	新 婦	旧 姓
東一	望月 有	弘子	望月
相生	柳下 寿万	邦子	影山
鍵穴	望月 清市	幸江	三浦
坂下	望月 勲	時子	高木
堺町	杉山 利夫	たか江	後藤
本三	萩原 勇作	フクエ	別府

祝 誕 生

坂下	池谷 和好	喜代子	望月
新町	望月 良男	晶子	白鳥
本一	花田 泰行	悦子	中野
小池	寺坂 正光	敏子	大村
室野	望月 時治	和代	矢部
儘下町	小沢 忠男	まき江	小沢
大北町	深沢 公雄	かつ子	佐野
八幡町	稲葉 正吾	昌子	篠根
南町	小林 信美	はるみ	鈴木
富士見	清水 義一	豊子	清水
清水	稲葉 広	はる江	望月
南町	灘上 謙一	晶子	竹下
儘下町	小川 庄三	八重子	山本
清水町	岡野栄太郎	美恵子	佐野
八幡町	稲葉 六郎	恵子	稲葉

転 出 し た 人

区 名	氏 名	転出先
本四	山上 勝代	富士市
木島	望月由紀子	蒲原町
旭町	滝 五月	沼津市
本一	笠井 文子	富士市
坂下	花田 幸子	清水町
旭町	宇佐美雅子	富士市
本一	小笠原長枝	清水市
東一	上野 和子	芝川町
川坂	小笠原晴美	富士市
南町	市川 幸子	蒲原町
儘下町	望月スミエ	富士宮市
南町	小林 清子	三重県
南町	小林 今子	富士宮市
八幡町	二又川とき	芝川町

折 冥 福

区 名	氏 名	年 令
東二	岡田 陽子	安晴 二女
小池	浦田真由美	隆弘 長女
旭町	前田 宏美	宏 長女
木島	佐藤 由美	吉己 長女
小池	長谷川賢二	俊夫 二男
相生	高木 秀住	良雄 長男
宮町	浦田 彰子	稔 二女
新町	渡辺 信明	政志 長男
舟山	佐藤 仁孝	勝 長男
大北町	佐野 仁	文男 二男
南町	長谷川智子	静雄 長女
南町	長谷川裕子	静雄 二女
南町	稲葉 美穂	一夫 長女
清水町	浜村 祐子	一弘 長女
大北町	望月 淳子	仲泰 長女
八幡町	稲葉 妙子	兼雄 長女
富士見	小泉 園作	七五